



九州ゴルフ 100 年祭 平成 25 年度 第 11 回ハンディキャップ競技九州大会

競技報告 (2013/10/29)

写真と記事 : GUK・M. Kikutake

晴れの優勝者 いずれも初の栄冠

男子 A 1	川口圭典 (喜々津)
男子 A 2	矢野祐二 (セブンミリオン)
男子 B	村中剛士 (佐賀)
女子 A	久富いずみ (小郡)
女子 B	木原美子 (佐賀)



JGA杯 J-sys 選手権の予選を兼ねて福岡県小郡市の小郡カンツリー倶楽部 (男子 6670 ヤード、女子 5855 ヤード=パー72) で実施。JGAハンディキャップ別に男女計 149 人 (欠場 7 人) が参加して行われた。

全国大会はハンディキャップ別に男女とも A、B 2 階級で行われるが、九州大会では参加者が多かった男子 A は A 1、A 2 に分け、計 5 階級で実施した。クラス分けは男子 A 1 は Hdcp 7.9 まで (参加 30 人)、A 2 が H 8.0~12.4 まで (同 45 人)、男子 B・H 12.5 以上 (同 33 人)。女子は A が H 15.4 まで (参加 26 人)、B は H 15.5 以上 (同 18 人)。

この日のコースは晴れで、微風の好コンディション。しかし、高麗特有の芽のあるグリーンに手こずる選手の姿も見られた。そんな中で男女の各クラスとも激しい優勝争いが展開されたが、優勝は男子 A 2 と女子 A を除きいずれもベストグロスで回った選手が獲得した。

男子 A 2 は矢野が 0.7 差での優勝

優勝したのは、男子 A 1 は川口圭典 (喜々津) でベストグロス (G) の 75、ハンディ (H) 7.5、ネット (N) 67.5。2 位は森崎裕治 (大分サニーヒル) で G 77、H 7.4、N 69.6 だった。

同 A 2 は矢野祐二 (セブンミリオン) で G 81、H 10.8、N 70.2。2 位の内藤貴夫 (大分中央) はベストグロスの 80 で回ったが、ネットでわずか 0.7 差という僅差だった。

同Bは村中剛士（佐賀）のG80、H14.0、N66で、2位の大曲光敏（ミッションバレー）に4.7差をつけて勝った。

女子Aの久富は

ホームのプレッシャー克服しての勝利

女子はAで久富いずみ（小郡）がホームコースを攻めてG86、H15.3、N70.7で優勝。2位は岩井田佳代（福岡雷山）でG84、H12.1、N71.9だった。

このクラスのベストグロスには元永華奈（鷹羽ロイヤル、沖学園中2年、14歳）の79だったが、H5.9で3位だった。

同Bは木原美子（佐賀）がベストグロスの85で回り、H17.4、N67.6で、同じ佐賀CC所属の2位の村田徳子にネットで2.7差をつけて優勝した。

（写真④は左から優勝した川口圭典、矢野祐二、村中剛士、木原美子、久富いずみの各選手）



第4回JGA杯 J-sys 選手権は12月3日、千葉県・鷹の台カンツリー倶楽部で行われ、男子A、B、女子A、Bの各クラスとも上位4人（男子AはA1とA2共通で上位4人）が出場権を得た。

各クラスの優勝者



男子A1の川口圭典（喜々津、42歳）

この大会は3回目の出場。今年最後の試合だし、優勝したいと思って臨んだ。だから1球1球を大切にラウンドした。昨年は後半頑張り過ぎて空回りしただけに、今年は後半はパーゴルフを心がけたが、それがよかった。ドライバーは不調だったけど、アプローチとパターでしのいだという感じだ。全国大会では今年は真剣に戦ってきたい。昨年は旅行気分が気合が入ってなかったから。



男子A2の矢野祐二（セブンミリオン、53歳）

気持ち的には欲張らずに回ったのがよかった。慣れない高麗グリーンで不安だったが、朝イチショットがフェアウエーに行き、パットのタッチも合っていた。81のスコアはまずまずだと思う。実は、大分にいる兄（男子Bの重利＝大分富士見）が出場するから誘われて出たけど、思いがけずに優勝でき、思いがけない全国大会出場権。今日みたいに欲張らずに戦ってきたい。



男子Bの村中剛士（佐賀、31歳）

ドライバーが芯に当たってなくて、アプローチで拾いまくって“寄せワン、ゴルフだった。苦手のパットもうまく高麗グリーンとあっていて。同伴競技者に恵まれてリラックスして回れたし、目標だった80が達成できたと思う。欲を言えば、上がり2ホールでボギー、ボギーはいただけない。ゴルフ歴は9年目で、この大会は2度目。妻（美紀さん＝女子Bで6位）と一緒に参加した。全国大会もリラックスして回れば…。



女子Aの久富いずみ（小郡、54歳）

今年はなかなかゴルフがうまく行かなくて不調だった。練習不足だったと思う。最近になってようやく復調してきて、楽しくゴルフができた。ホームコースでプレッシャーを受けたけど、刻むところは刻んで我慢のゴルフができた。これで、ホームに弱いところも吹っ切れたと思う。全国大会でもいろんな方にめぐり合い、勉強になれば…。楽しく回ってきたい。



女子Bの木原美子（佐賀、57歳）

この大会は2度目の出場。前半は淡々とプレーできた。後半になってショット、パターとも今イチだったけど、慣れない高麗グリーンで85のスコアは上出来だと思う。この試合前のホームの月例競技があんまりよくなかったんだけど、優勝できてうれしい。全国大会は初めてで、出る以上はよく練習し、九州の代表として頑張らんば、と思っている。